

# 研修

サービス向上委員会からの研修として今年度は『コミュニケーション』に焦点を当てた研修を企画しました。

グループワークで道案内の内容が書かれたヒントカードを基にルートカードを組み合わせて地図を完成させる『ディレクションズ』というチームビルディング研修を行いました。伝える力、聞き取る力、共有する力を身に付けられるように「自分が持っているヒントカードを他者に見せてはいけない」というルールの中で取り組んでいます。

実際にやってみると難しく、様々な意見が飛び交い、それをまとめリーダーの決断力、判断力がポイントとなっていました。どのチームも時間内に完成させることは出来ませんでしたが、終了後も「こうすればよかったです！」等、研修目的となっていたコミュニケーションを沢山取れた研修となりました。（記：金井）



# 作品展

11月29日から12月5日まで、足立区役所で「第43回 ADACHIKU 障がい者アート展」が開催され、神明福祉園では4つのグループが作品を出展いたしました。

1グループは利用者の方にお花紙を手で握って頂き、小さく丸めたものを大きな台紙に貼り付けて「犬」を作成し、2グループでは三角錐の土台にクリスマスカラーのお花紙を貼り付けて小さなクリスマスツリーを作りました。3グループは普段の作業時に作成している暖簾（小さく型抜きした型紙をテグスで繋げた物）で十二支の辰と巳をモチーフに新しい年への飛躍をイメージし作品を作りました。4グループはお借りしている農園で丹精込めて作ったサツマイモをイメージし、色画用紙を使って立体的に作成しました。

施設の中だけでなく施設外の方々に見ていただくことでより一層、活動を頑張る糧になると思いました。今後も作品を通して施設外の方々と繋がる事が出来るよう、日々の活動を頑張っていきたいと思います。（記：清水）



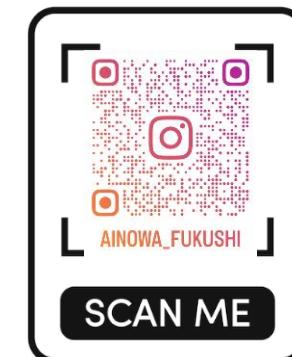
# お知らせ ~information~

## ★バス運休日

3月31日～4月1日



☆今年度もありがとうございました☆



SCAN ME



SCAN ME

※広報誌における写真や記事は、個人情報保護法に基づき、ご本人、およびご家族の同意の上で掲載しています。（広報担当：金井・齋藤・船山・宮路）

# 20歳を祝う会



新年が明け、1月10日に20歳を祝う会が神明福祉園で執り行われました。本年度は、1名の利用者の方が20歳を迎えました。この度はおめでとうございます。

今回ご参列できなかった出身学校の先生方からのご祝辞や、福祉園の利用者の皆様からもお祝いの言葉を頂き、式は終始和やかな雰囲気で進行しました。初めは緊張されていたご本人でしたが、久々に学校の先生に会えたことで次第に笑顔が見られました。式の中盤では、ご本人がご入所されてから施設内での様々な場面の様子をまとめたスライドショーの上映や、ご家族から現在の成長に至るまでのエピソードを頂戴いたしました。スライドショーのDVDを記念品として花束と一緒に贈呈されると、笑顔が増した事が印象的に残っています。

今後、新たな20代というライフステージを歩んで行かれる中で、日々の新しい発見とご成長がありますことを心よりお祈り致します。（記：矢部）



N.O. 185

令和7年3月17日 発行

発行者：神明福祉園

発行責任者：照井智幸

住所：〒121-0057

足立区神明南2-6-18

神明障がい福祉施設内

電話：03-5682-5370

FAX：03-5682-5665



# ごみゼロ



12月2日に地域公益活動委員会主催の交流イベントとして足立区立中川北小学校4年生70名、神明福祉事業所かりんグループと一緒に佐野公園で「ごみゼロ地域清掃活動」を行いました。中川北小学校とは数年前から神明障がい福祉施設を知って頂くことを目的に交流が始まり、小学校卒業式にくす玉や掲示物の贈り物を通して交流してきました。当日は各グループ代表の方が参加され、公園内は落ち葉の絨毯が広がっており季節の移り変わりを感じました。中川北小学校 加瀬幸司校長からの挨拶をスタートに清掃活動が始まると、70名の生徒が公園の様々な場所でごみを拾い、落ち葉を集める姿に圧倒されつつも福祉園チームも頑張りました。生徒さんに落ち葉をゴミ袋に入れてもらい、そのやり取りを楽しむ利用者の方のご様子も見られました。

今回のイベントでは利用者の方にとって良い刺激になったと思います。今後も近隣地域との交流を大切にしていきます。（記 柳川）





★シュガーベイビーズ様★



よさこい団体ナノ様



# わくわくイベント

神明障がい福祉施設で恒例となっているわくわくイベントを 12 月 20 日に開催しました。今回は、地域の音楽に関連する 4 団体様をお招きして、『わくわく音楽フェスティバル』と題しましてパフォーマンスを披露していただきました。当日のイベントでの内容と出演団体様をご紹介したいと思います。

- ① シュガーベイビーズ様は足立区を拠点に活動している3世代家族バンド THE SUGER 様からのお子さんたちによるユニットになります。午前、午後とも出演していただきエレキギターを弾きながらクリスマスソング（ジングルベルロック、赤鼻のトナカイ、あわてんぼうのサンタクロース）やジョニービーグッド、パプリカを歌って下さり、利用者の皆様も知っている曲が多く、徐々にボルテージが上がり、後半のパプリカの時には一緒に踊れる方はステージへ移動し、利用者の皆様も一緒に歌いながらダンスを踊り、とても盛り上りました。
- ② よさこい団体ナノ様による、華やかな衣装と鳴子による力強いよさこい踊りは利用者の皆様も手拍子をしながら楽しめました。また、ヤングマンを披露して下さった時には利用者の皆様も YMCA の振り付けと一緒に踊りながら楽しみました。
- ③ 神明ディサービス利用者の皆様によるフラダンスは、イベントの為に講習会で練習したフラダンス（ハナミズキ、マツケンサンバなど）を披露して下さいました。3 事業所の利用の方同士の関わりもあり、特にマツケンサンバでは観客の利用者の皆様もボンボンを振りながら、一緒に盛り上りました。
- ④ 帝京科学大学和太鼓部様は、5 名の生徒さんが和太鼓をリズム良く奏でながら全身を使ったパフォーマンスを披露して下さいました。和太鼓の音の響きも圧巻でしたが、体に伝わってくる振動に利用者の皆様、職員ともに圧倒されました。普段体験できない和太鼓での集団演奏にとても感動し、アンコールの掛け声をするほど、皆さん楽しめました。

また、今回は花畠あかしあ園様にも、ふおらんの出張出店でご協力をいただき、ふおらんで販売されているパウンドケーキや神明福祉作業所のあいのわコーヒーと一緒に利用者の皆様へ提供させていただきました。年末のイベントということもあります、お互いの労をねぎらいながら会話が弾み、美味しいに召し上がっている様子もみられ、パウンドケーキとあいのわコーヒー共にとても好評でした。

最後になりますが、この度、神明障がい福祉施設のわくわくイベントにご協力いただきました団体の皆様、花畠あかしあ園様、本当にありがとうございました。久しぶりに 3 事業所の皆さん全員が一緒に参加し、同じ時間と音楽イベントを共有することで一体感が高まり、とても盛り上ったイベントになりました。（記：佐々木）



神明ディサービス利用者の皆様



帝京科学大学和太鼓部様

